



荒神山で柴刈り

11月8日(土)、8時半から約1時間、笠懸東小南側の荒神山及び周辺の登山道の整備と下草刈りが行われました(写真)。

1区、2区及び3区の青少年育成区民会議(行政区、地区公民館、青少年育成委員、子ども育成会、笠懸東小PTAおよび関係)が主催し、それぞれの



区の各種団体、交通指導員(1区)、笠懸東小PTA、笠懸東小学校教職員、阿左美沼土地改良区が協力して行われました。はじめに校長先生とPTA会長から感謝のあいさつがあり、校長先生からは、春先に生徒が荒神山に登り、校歌を歌う校内の行事があることが報告されました。

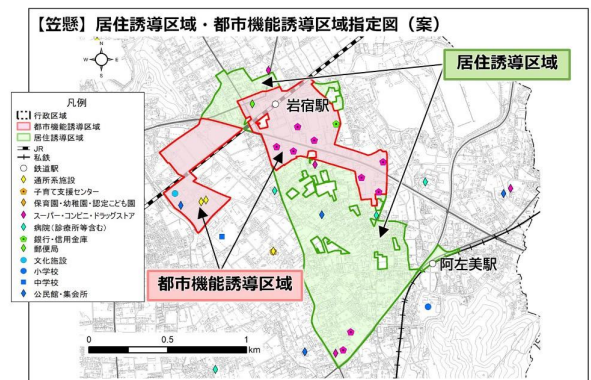
荒神山は、早春、薄紫色の美しい花を咲かせるカタクリも自生する自然豊かな里山で、毎日登るハイカーもいます。みんなで力を合わせて里山を守っていくことが期待されます。

3区広範囲が立地適正化区域に

みどり市は土地の有効活用や秩序ある土地活用を目的に令和7年12月末を目標に立地適正化計画の策定を進めています。計画では3区の広い範囲が立地適正化計画の区域内となります。

計画図を詳しく見ると、国道50号線周辺都市機能誘導区域としたほか、県道68号線(桐生伊勢崎線)・69号線(太田大間々線)に囲まれた多くの地域が居住誘導区域となっています。

都市機能誘導区域は商業系の施設が該当し、施設の維持や充実を図る地域となります。また、子育て支援センターや保育園幼稚園、認定こども園、診療所・医院等は新たに誘導を図る区域となっています。居住誘導区域については、住居等の利用をする区域です。



散歩道 <あかがね街道と岡上景能> ⑦ 筆者 国井 洋子 さん

岡上景能の墓と国瑞寺(上)

景能は、貞享四年(1687)12月3日、幕府の命により切腹という非業の死を遂げます。景能の家系は、徳川家康の関東支配に大きな役割を果たした関東18代官のひとりで、親子3代にわたり新田開発や鉾山開発に優れた技術を持っていました。人情に厚く、農民と深く関わり、信頼関係を築いていました。

ところが5代将軍綱吉の時代になると、幕府の代官支配のあり方が転換期を迎え、年貢徴収を最優先する官僚的な代官像が求め



られ、勘定所の役人が代官の年貢未納を摘発する代官肅正が行われました。

そうした政治的犠牲者とみることができ、将軍綱吉の側用人となった柳沢吉保の恨みをかい流罪から死罪になりました。幕府側の記録によれば、景能は決算不明瞭という罪状に評定所で反論を述べ、それを弁護した手代20人余も共に死罪になりました。景能と長男は共に切腹、岡上家はお家断絶となりました。写真は岡上景能の墓地がある国瑞時山門(笠懸町阿左美)。

東小学校で稲刈り

10月2日(木)、晴天のもと、午後2時から約2時間にわたり、笠懸東小学校に隣接する水田(4アール)で、5年生2クラス64名と先生、保護者、地域協力者など20名によるモチ米の稲刈りと天日干し作業が行なわれました。

➤ れは5年生の5・6時間目を使う総合学習の一環で、6月10日(火)に行われた田植えにつづいての作業でした。最初に危険防止のため鎌の取り扱いの注意点を地域サポーターから細かく説明を受けたのち、生徒は3人一組で刈り取り、結束、搬送とチームワークよく作業を行いました。最後に稲束を全員で天日干しの鉄竿にかけ作業終了となりました。



福祉部主催、優勝は赤石晋一さん

福祉部主催のグラウンドゴルフ大会が、雨天順延となった10月27日(月)午前8時45分から、あすかホールグラウンドゴルフ場で行われました。

今回の大会は参加人数26人(男性15人、女性11人)で男女混合で行われました。栄えある優勝はスコア61(11アンダー)を達成した赤石晋一さん(写真左)でした。

準優勝の関根迪江さんとは同スコアでしたが、ホールインワンの数で上回った赤石さんが優勝となりました。おめでとうございます。

グラウンドゴルフ大会の来年度の予定は現在未定ですが、広く参加者を募集しています。若い人や道具をお持ちでない人も歓迎とのことですので、多くの方々に参加頂き、さらに盛り上げて頂けたらいいですね。



第30回みどり市笠懸まつり開催

笠懸まつりが10月4日(土)にボートレース桐生を会場に開催されました。

ボートレース桐生での開催も4年目となり、またイベント内容も年々充実してきたことから住民への認知度もかなり上がってきたようです。

祭り当日は雨が降ったり止んだりのあいにくの天気でした。しかしボートレース桐生での開催なので、雨が降ってくればスタンド下や屋内に入れば大丈夫で、ボートレース場開催のメリットが大いに活かされました。

3区からは親老会のパレードや子ども八木節、八木節愛好会等が参加し、会場を盛り上げました。3区テントでは昨年同様、区民の来場者に飲料やお菓子を配布していました。

地区公民館関係者は「今後さらに認知度を高めるような事前PR活動も検討していく」とのことでした。

敬老祝賀行事、80歳以上は218人

10月29日(水)、3区の敬老祝賀行事として、80歳以上の方の見守りを兼ねて商品券、菓子等を配布しました。昨年度の対象者は215名でしたが、今年度は218名、最高齢者は99歳でした。行政区役員と民生委員で各家を訪問し、近況の確認やお身体の調子をお聞きするなどのお話をしました。このような活動は、家に籠りがちな方々にとっては多少の気分転換にもなりますので、来年以降も継続されることが期待されます。

訂正:46号のわかばサロン記事で大正琴ボランティアとあるのは誤りで、正しくはマンドリンクラブでした。訂正してお詫びいたします。

令和7年度 第37回みどり市笠懸地域こどもまつり

8月24日(土)10時より、笠懸公民館主催、笠懸地域こどもまつり実行委員会主管による第38回みどり市笠懸地域こどもまつりが笠懸公民館を会場に開催されました。

このまつりは「親子で楽しむ体験」をコンセプトに公民館内外で多彩なイベントが企画されていました。屋外では焼きそばやかき氷の模擬店、館内ではヨーヨー釣りやバルーンアート、囲碁・将棋体験、プラバン作り、輪投げなどに多くの来場者が順番待ちをする光景が見受けられました。当日は猛暑日の中、夏休み最後の週末という背景から多くの家族連れで賑わっていました(写真)。



3区子ども秋まつり

11月1日(土)午前11時より、3区子ども育成会(山崎安澄会長)による「子ども秋まつり」が公民館で開催されました(写真)。

このイベントは従来、3区納涼祭の一部として実施されていましたが、近年の酷暑により子どもたちの熱中症等の健康リスクの対策として、開催時期を晩秋に変更し、区の納涼祭から独立した行事へと転換したものです。

会場である公民館内および駐車場・広場では、唐揚げ・焼きそば・ドリンクバーなどの模擬店ならびにミニトレイン・ふあふあドーム体験版、輪投げ・バスケットビンゴ等のゲームコーナー、館内ではビーズアクセサリーやプラバン工作など多岐にわたる体験型企画が展開されていました。

当日は前夜の降雨も止み、早朝よりの清々しい秋晴れになりました。多くの家族連れで賑わっていました。今回初めて単独開催となった本事業は育成会役員による企画立案から準備までの一連の運営にあたり、高い組織力と対応力が発揮され素晴らしいものとなりました。今後も継続して若い世代の活躍が期待されます。

八木節「自主練開始」

八木節愛好会メンバーを中心に八木節の練習が10月から始まりました。会を代表する赤石さんは「八木節に興味のある方はどなたでも参加してください」とのことです。練習内容は八木節の囃子(鼓、笛、鉦、太鼓、音頭)を中心に練習していきます。

練習日は毎月第1と第3木曜日、3区公民館で練習時間は19時～21時(子どもは、4年生以上で練習時間は19時～20時)連絡先は赤石晋一さん090-5508-1531まで。

子ども育成会 資源ごみ回収

3区育成会活動の資源ごみ回収は、今年度も年3回の開催を予定しています。第2回目は11月16日(日)に開催されました。育成会の山崎会長は「育成会活動の貴重な財源として3区の子どもたちの為に有効活用させていただきます」と話していました。

第3回目の予定は下記の通りです。詳細は回覧板にてご案内します。●開催場所:3区公民館 ●開催日時:令和8年2月15日(日) 9:00～11:00 ●内容品:新聞紙、雑誌、段ボール、アルミ缶、スチール缶、ビール瓶、一升瓶(瓶は茶色のみ)

令和7年度特別区費協力事業所(順不同) 桐生地方卸売市場(株)、グリーン歯科矯正クリニック、金子耳鼻咽喉科クリニック、桂建設(株)、萬家笠懸店、澤アパート、(株)スズキ自販群馬アリーナ桐生笠懸店、上毛バナナセンター(有)加工所、セリア、東邦薬品(株)、古室歯科クリニック、はしづめ歯科医院、東武観光(株)北関東営業所、セブンイレブン桐生バイパス店、志なの屋、くりた医院、フレッセイ笠懸店、あざみん家、あすからいふ倶楽部、岩瀬産業(株)桐生機工営業所、稲川工業(有)、窪田縫製(有)、株式会社創健社、スシロー、(有)サン・ビー・シー・群馬工場、忠兵衛茶屋(有)、(株)テクノオリジン、沼田屋タクシー(株)、ビッグマーチ桐生店、業務スーパーパスポート笠懸店、関東マツダ桐生かさかけ店、メンズプラザAOKI笠懸店

浅海八幡宮秋季例大祭

10月17日
(金)午前11時
より、浅海八幡
宮にて秋季例
大祭が執り行
われました。

本例大祭は
毎年10月17日



に秋の収穫期にあわせて毎年举行される伝統的
神事であり、自然の恵による農作物の豊穰への感謝
を捧げる重要な祭事です。

地元産の野菜・果物・米などの供物を奉納し、祭典は厳かな雰囲気の中、神職による祝詞奏上や玉串奉納が執り行われ、参加者一同が神々に深い感謝と祈りを捧げました。また、本年も第1区および第3区の区長さんを来賓としてお迎えし、地域の安全・安心とさらには繁栄を祈念いたしました。当日は秋晴れの清々しい好天に恵まれ、祭典の進行も滞りなく円滑に行われました。

笠懸町子ども会

上毛かるた大会参加者募集

今年度の笠懸町子ども会上毛かるた大会は、令和8年1月11日(日)に開催されます。大会に向けて11月7日(金)から1月9日(金)の日程で練習を始めています。大会は個人戦と団体戦があり、練習に参加していれば全員が出場できます。途中からでも大歓迎ですので是非ご参加ください。参加希望の方は、保護者送迎のうえ練習日に直接お越しください。●練習場所:3区公民館 ●練習日時:毎週金曜日、19:00~20:30 ●参加対象:小学生

令和7年度産当地域の稲作について

令和7年度産当地域の稲作について報告します。今年度の桐生観測所における猛暑日(最高気温35℃以上)は58日を記録し、過去最多となりました。



8月には少雨傾向が続き、一部地域では水田の水が枯渇する事例も報道されました。当地域では阿左美沼を水源として安定した灌漑が可能であり、出穂期に十分な水供給を維持できたため、収量は前年並みを維持できました。しかし、今後も高温多照傾向が継続すれば、米の品質や収量低下が懸念され販売価格の不安定さも危惧されるところです。

稲作を含む農作物全般は気候変動の影響を強く受けるため、干ばつ耐性や高温耐性品種の導入や栽培技術の革新による対策が求められます。

人物紹介 丹羽弘光さん

丹羽弘光さんは、体育協会の支部長として活動しています。3区の納涼祭では模擬店用のテントの設営や片付け、祭り当日の焼きそば作りなどを行っています。

また丹羽さんは消防団にも所属し、地元の防火・防災に努めていて、現在は消防団の副分団長をしているそうです。

「体育協会は、コロナウイルスの問題で例年実施していたハイキングは行っていないので、他の支部員と相談して支部員も参加者も無理のない形で手軽に取り組めるような行事を考えていきたい」と話していました。



ちょっとピンぼけ

本紙を目にするのはちょうどクリスマスソングが流れる頃でしょうか。未だ多くの人の命が奪われる時代、聞いてほしいのはジョン・レノンのハッピー・クリスマスです。心に響くのがリピートされる「あなたが望むなら戦争は終わる」という言葉です。

そこで「あなたは誰か」ということになると、キング・クリムゾンのエピタフ(墓碑銘)という曲が重くのしかかります。長く難解な詩なので一部抜粋すると「時が過ぎると恐怖の種が芽生えてきた・・・それを知る

愚か者は開けてはいけない扉を開けてしまった・・・そして人類の運命は愚か者に委ねられた」と続きます。この愚か者は誰が選んだのかというと、不満の受け皿となる甘い言葉にのせられて票を投じた私たちだったりするのです。

さて、もう一度ジョン・レノンに話を戻すと「天国がない(宗教がない)、国境がない世界を想像してごらん」と諭す曲がイマジンです。平和な2026年を想像したいものです。エピタフはYouTubeで和訳したものが視聴できます。(あらいぐま)